

## 第9章 p.144 に登場した DAISY についての補足

DAISY の概要は、ウィキペディアの「アクセシブルな情報システム」  
[https://ja.wikipedia.org/wiki/ アクセシブルな情報システム](https://ja.wikipedia.org/wiki/アクセシブルな情報システム) を最初に参照すると良い。

つぎに、視覚障害者支援技術としての「音声 DAISY」は録音図書として広くもちいられる。

「サピエ図書館」は登録利用者専用であるが、ゲストのための web ページは  
<https://library.sapie.or.jp/cgi-bin/CN1MN1?S00101=S00MNU01&S00102=DwYtmePMH1L&S00103=VgTm5Dna5d> である。

国立国会図書館障害者用資料検索「みなサーチ」<https://mina.ndl.go.jp/> は、点字、DAISY、テキストデータ、大活字本、LL ブック、電子書籍、バリアフリー映像資料など、いろいろな種類の資料をまとめて検索できる。また、登録利用者は自分に合ったフォーマットの本をダウンロードして視聴できる。さらに、全国の図書館の所在情報も調べられる。

そして、「テキスト DAISY」は、見出しと本文テキストのみの DAISY で、音声 DAISY やマルチメディア DAISY のように音声ファイルをもっていない。そのため容量が軽く制作時間も短い。そのため、学生の学習に用いられることが多い。

さらに、「マルチメディア DAISY (mDAISY)」は文字・音声・画像・点字・動画の同期した出力が可能なマルチモーダル対応の世界標準規格のフォーマットで、主な利用者はディスレクシアと弱視などのプリントディスアビリティ全般である。mDAISY 図書と mDAISY 図書の文庫については <https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/index.html>、また、mDAISY 教科書については <https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html> がポータルサイトである。

【沖田克夫 okita@accesslib.org】